

標準委員会 第14回基盤・応用技術専門部会議事録

1. 日 時 2011年11月30日（水） 10：00～11：45
2. 場 所 5 東洋海事ビル B会議室
3. 出席者（敬称略）
 - （出席委員） 岡本（部会長），萩原（副部会長），吉田（幹事），石塚，市川，岩崎，上野，笠原，金子，北島，堺，坂本，西田（10：45～出席），堀田，日比，宮坂，山内，吉澤（18名）
 - （代理出席委員） 東 利彦（関西電力/浦上），佐田 幸一（電中研/沼田）（2名）
 - （欠席委員） 越塚，山口（2名）
 - （説明者） 工藤 清一（三菱重工/廃止措置分科会委員）
 - （オブザーバ） 宿谷 弘行（（株）テプコシステムズ），
新崎 雅志（原子力エンジニアリング）（2名）
 - （事務局） 谷井
4. 配付資料
 - ATC14-0 議事次第
 - ATC14-1 前回議事録（案）
 - ATC14-2 人事について
 - ATC14-3 「原子力施設の廃止措置の実施：20XX」公衆審査の報告について
 - ATC14-4-1 「有効高さ評価モデル実施基準」標準原案部会書面投結果
 - ATC14-4-2 有効高さ評価モデル実施基準 コメント集約表
 - ATC14-4-3 「有効高さ評価モデル実施基準」（案）
 - ATC14-5-1 「ガンマ線ビルドアップ係数」の制定について
 - ATC14-5-2 「ガンマ線ビルドアップ係数」（案）
 - ATC14-5-3 「ガンマ線ビルドアップ係数」コメント対応

参考資料

- ATC14-参考1 基盤・応用技術専門部会委員名簿
- ATC14-参考2 標準委員会の活動状況

5. 議事内容

事務局から、開始時、委員22名中、代理委員を含めて19名が出席しており、成立に必要な定足数（15名以上）を満足している旨報告された。

(1) 前回議事録（案）の確認（ATC14-1）

事務局から、前回議事録（案）について説明があり、前回議事録（案）は承認された。

(2) 人事

事務局から、資料ATC14-2に基づき、分科会の人事について以下のとおり紹介を行った。

1) 委員の退任【報告事項】

堀田 亮年（株テプコシステムズ）

2) 新委員の選任【選任事項】

宿谷弘行（株テプコシステムズ）

審議の結果、宿谷氏の選任が決議された。

(3) 【公衆審査報告】「原子力施設の廃止措置の実施：20XX」（ATC14-3）

工藤廃止措置分科会委員から、ATC14-3に基づき、公衆審査に意見がなかったこと及び標準委員会の決議に従い、受付終了日の翌日2011年10月10日に制定されたことが報告された。

(4) 【標準委員会書面投票結果の審議】「発電用原子炉施設の安全解析における放出源の有効高さを求めるための数値モデル計算実施基準(案)」（ATC14-4）

事務局から、ATC14-4-1に基づき、標準委員会書面投票において可決されたことが報告された後、有効高さ評価モデル分科会の佐田幹事から、資料ATC14-4-2～3に基づき、「発電用原子炉施設の安全解析における放出源の有効高さを求めるための数値モデル計算実施基準(案)」の書面投票意見への対応について説明が行われた。

審議の結果、本日のコメントを反映した上で、12月14日の標準委員会に本報告することが決議された。

主な質疑等は以下のとおり。

- 例えば、解説の C) 数値モデルの検証及び妥当性確認（p. 55）に数値モデルの検証と妥当性確認を解説する参考文献を追加引用すること。
→日本機械学会及び日本原子力学会の参考文献を追加引用します。
- 風洞実験実施基準は序文で参考文献 2) として引用されていることを確認した。
- 用語の定義で注(1)がいくつかあり、これは表記が適切であることを確認すること。
→JIS に従い注は連続番号とします。

(5) 【本報告】 「ガンマ線ビルドアップ係数」 (ATC14-5-1~5-3)

坂本委員から、「ガンマ線ビルドアップ係数」標準について説明が行われた。審議の結果、本日のコメントを反映した上で、本専門部会の書面投票を行うことが決議された。主な質疑等は以下のとおり。

- ・物質は、天然素材を想定しているか？
→本データは天然素材に対するものである。中性子の場合と異なりガンマ線は、物質の原子番号のみに依存し、同位体による影響はない。
- ・土の組成はないのか？
→今回の標準では、物質として土はなく、ケイ素のデータで代用する。
- ・附属書の書き出しは、先行標準の記載を参考にすること。
- ・標準の印刷物とCDの仕分けについては、事務局と相談すること。
- ・数値データのチェックを行うこと（データの品質保証）。
- ・数値データに対するグラフ、非専門家でも使える工夫が必要ではないか。
- ・標記上のコメント：普通コンクリート／コンクリート、Co-60／Co60、附属書／附属書、p. 21 の表でエネルギーの数値が欠落等

6. その他

次回専門部会は、追って連絡することとなった。

以上